

9	生活文化局	ボランティア活動の推進
事業概要	<p>○事業目的 ボランティア活動が文化として定着し、都民一人ひとりが互いに支え合う共助社会の実現（具体的数値目標は、ボランティア行動者率40%の達成）</p> <p>○事業概要 平成28年2月に策定した「共助社会づくりを進めるための東京都指針」に基づき、「多くの人の参加意欲を高める」「活動しやすい環境を整備する」「多様な主体が集積する東京の特性を活用する」という3つの視点から、共助社会実現に向けた取組を実施</p>	
これまでの経過	<p>平成27年6月に、学識経験者、ボランティア団体、経済団体、中間支援組織関係者等を委員とする「共助社会づくりを進めるための検討会」を設置し、指針策定に向けた検討を行った。これを踏まえ、平成28年2月に「共助社会づくりを進めるための東京都指針」を策定し、平成28年度から同指針に基づく事業を実施</p>	
現在の進行状況	<p>○多くの人の参加意欲を高める取組 平成28年11月にボランティア活動の推進に係るPRイベントを実施。関連の広報を併せて実施 東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞を平成28年10月に創設し、平成29年1月に贈呈式を開催</p> <p>○活動しやすい環境を整備する取組 東京ボランティア・市民活動センターと連携し、ウェブサイト「ボラ市民ウェブ」の検索機能等の改善やボランティアコーディネーターの養成講座の充実を実施</p> <p>○多様な主体が集積する東京の特性を活用する取組 平成27年9月に発足した東京都ボランティア活動推進協議会の下に、新たに気運醸成に関する分科会を設置し、平成28年10月と12月に1回ずつ会議を開催。また、平成29年1月に第2回東京都ボランティア活動推進協議会を開催し、分科会の取組を紹介</p> <p>○その他 都内のボランティア活動の実態を把握するため、都民や企業等の団体を対象に都民等のボランティア活動等に関する実態調査を実施。平成28年10月調査におけるボランティア行動者率は23% 「共助社会づくりを進めるための検討会」を昨年度に引き続いて平成28年7月に開催し、共助社会づくりの推進に向けた検討を実施</p>	
今後の見通し	<p>○多くの人の参加意欲を高める取組 平成29年度もボランティア活動の推進に係るPRイベントや関連の広報、東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞を企業等に贈呈し、普及啓発の取組等を実施。また、企業や大学のボランティアセンターに関する事例集を作成し、企業社員や学生のボランティア活動を推進</p> <p>○活動しやすい環境を整備する取組 平成29年度もボランティアコーディネーター養成講座を実施し、改善後の「ボラ市民ウェブ」について、周知を図るとともに、多言語化など更なる機能改善を実施</p>	

	<p>○多様な主体が集積する東京の特性を活用する取組 平成 29 年度も、東京都ボランティア活動推進協議会及び気運醸成分科会を開催し、ボランティア活動の気運を醸成</p> <p>○その他の取組 都民等のボランティア活動等の実態に関する調査を実施し、ボランティア行動者率を継続して測定</p> <p>平成 29 年度も「共助社会づくりを進めるための検討会」を開催し、共助社会づくりの推進方策を引き続き検討</p>		
問い合わせ先	生活文化局 都民生活部 地域活動推進課	電話	03-5388-3156